

# 字幕付きCM通信

発行：字幕付きCM普及推進協議会  
 (構成団体：日本民間放送連盟・日本広告業協会・日本  
 アドバイザーズ協会、協力団体：日本ポストプロダク  
 ション協会)  
 2023年12月25日発行

## 字幕付きCMの普及が着実に進んでいます！ ～字幕付きCM普及状況の観測レポート～

下記内容は2023年4月と10月(※1)にオンエアされたテレビCMについて、観測エリア(※2)における字幕付きCMのオンエア状況を計測した  
 ものになります。

### 1 字幕付きCMのオンエア秒数割合 ※3

調査対象期間中にオンエアされた字幕付きCM		
2021.04	2022.04	2023.04
0.7%	1.2%	<b>UPI</b> 16.9%
2021.10	2022.10	2023.10
0.7%	2.5%	<b>UPI</b> 16.7%

### 2 字幕付きCMを出稿した企業数 ※3

調査対象期間中に字幕付きCMを出稿した企業数		
2021.04	2022.04	2023.04
11社	31社	<b>UPI</b> 70社
2021.10	2022.10	2023.10
21社	39社	<b>UPI</b> 90社

### 3 字幕付きCMを出稿した企業の業種

- |                |              |                  |
|----------------|--------------|------------------|
| 1. エネルギー・素材・機械 | 7. 家電・AV機器   | 13. 金融・保険        |
| 2. 食品          | 8. 自動車・関連品   | 14. 外食・各種サービス    |
| 3. 飲料・嗜好品      | 9. 家庭用品      | 15. 官公庁・団体       |
| 4. 薬品・医療用品     | 10. 不動産・住宅設備 | 16. 教育・医療サービス・宗教 |
| 5. 化粧品・トイレタリー  | 11. 情報・通信    |                  |
| 6. 精密機器・事務用品   | 12. 流通・小売業   |                  |

※1 調査対象期間：2023年4月1日～4月30日(5時起算)、2023年10月1日～10月31日(5時起算)  
 ※2 観測エリア：東京エリアの地上波5局(TBSテレビ、日本テレビ放送網、テレビ朝日、フジテレビジョン、テレビ東京)  
 ※3 2022年、2021年はCM映像上に「字幕」ロゴが表示されているCMのみを集計。  
 2023年以降は取材結果をもとに「字幕」ロゴの表示が無い字幕付きCMもあわせて集計。

## 字幕付きCMに取り組んでいる広告主企業(一部)

アサヒビール株式会社、味の素株式会社、エーザイ株式会社、SMBC日興証券株式会社、花王株式会社、カルビー株式会社、  
 キッコーマン食品株式会社、キャノンマーケティングジャパン株式会社、キューピー株式会社、麒麟ビール株式会社、  
 株式会社クレハ、株式会社コーセー、資生堂ジャパン株式会社、株式会社セブン&アイ・ホールディングス、  
 損害保険ジャパン株式会社、第一三共株式会社、第一三共ヘルスケア株式会社、大和ハウス工業株式会社、  
 日清食品ホールディングス株式会社、日本たばこ産業株式会社、パナソニック ホームズ株式会社、  
 パナソニック ホールディングス株式会社、株式会社ファンケル、三井住友海上火災保険株式会社、三井不動産株式会社、  
 株式会社明治、森永製菓株式会社、株式会社UACJ、ユニ・チャーム株式会社、ライオン株式会社、株式会社LIXIL(社名五十音順)

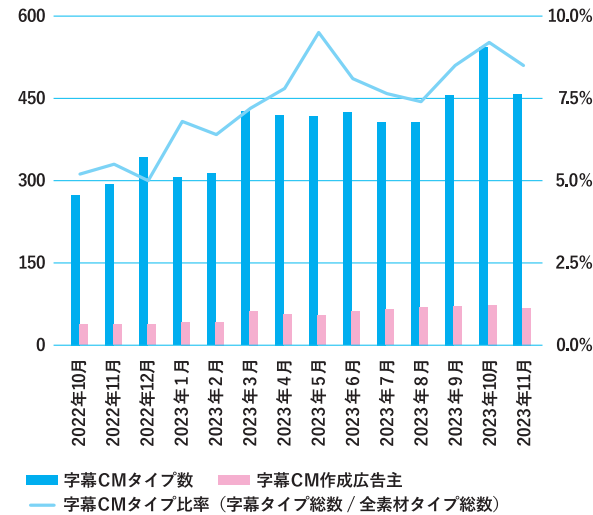
※2023年9月時点で取り組んでいる企業の一部をご紹介します。また、一部のCM素材のみ対応している企業も含まれます。

## 制作・搬入状況

### 広告EDIセンター 字幕付きCM 搬入状況

※広告EDIセンターとは、テレビCM素材のメタデータを一元的に管理し、  
 安全・確実に送稿する業界共通のオンライン送稿システムを提供する会社です。

オンライン送稿された字幕CMタイプ数 / 比率 / 広告主数

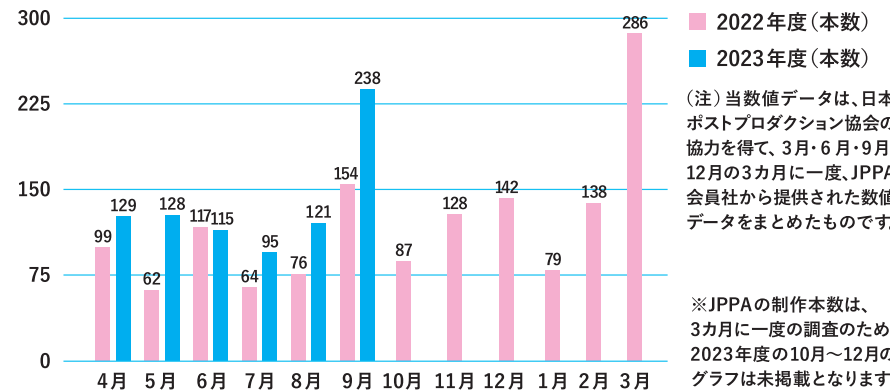


### 2023年の結果(1月～11月)

月	字幕付きCMの比率	広告主の社数
1月	6.8%	42社
2月	6.4%	42社
3月	7.2%	62社
4月	7.8%	56社
5月	9.5%	54社
6月	8.1%	62社
7月	7.7%	65社
8月	7.4%	70社
9月	8.5%	71社
10月	9.2%	73社
11月	8.5%	68社

(注)当該の数値(%)は、広告EDIセンターのサーバーにオンライン送稿された全CMの本数の内、字幕付きCMの  
 タイプ数(送稿された本数)を割合で示したもので、実際の放送割合(%)ではありません。

### 日本ポストプロダクション協会(JPPA)字幕付きCM対応会員社 受注状況(制作本数)



(注)当数値データは、日本  
 ポストプロダクション協会の  
 協力を得て、3月・6月・9月・  
 12月の3カ月に一度、JPPA  
 会員社から提供された数値  
 データをまとめたものです。

※JPPAの制作本数は、  
 3カ月に一度の調査のため、  
 2023年度の10月～12月の  
 グラフは未掲載となります。

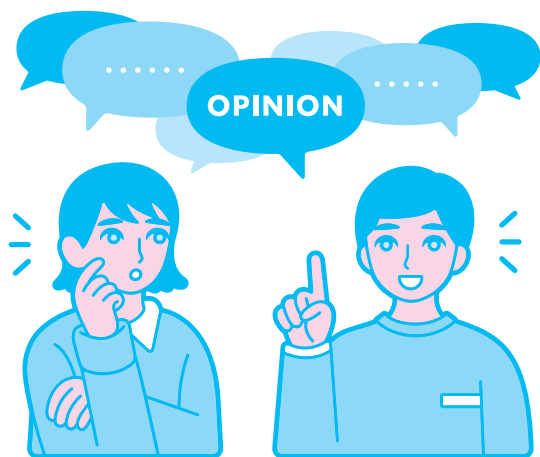
## 字幕付きCM素材の制作・搬入に関する 意見交換会の開催について

民放連は9月11日、日本広告業協会、日本ポストプロダクション協会と字幕付きCM素材の制作・搬入に関する意見交換会を開催しました。字幕付きCM素材を制作・搬入する側（広告会社・ポストプロダクション）と受け取る側（民放テレビ社）が相互理解を深め、実務の円滑化を図ることが目的です。

2023年2月に改訂した「字幕付きCM素材搬入基準」(同年4月適用)への対応状況や、素材に不備があった場合の対応、字幕データのチェック体制といった実務的な留意点などについて、日本広告業協会、日本ポスト

プロダクション協会  
の担当者から説明が  
あった後、意見交換を  
行いました。

今後も意見交換を継  
続し、字幕付きCMの  
普及推進を支えていき  
たいと考えています。



## 対応放送局

2023年10月現在、字幕付きCMに対応している民放連会員社は、地上127社のうち126社（全国ネットワーク系列局全114社および独立局全13社中12社）、BS13社のうち8社（系列BS5社および非系列BS3社）です。最新の対応状況（独立局とBS社）は、「字幕付きCM PORTAL WEB SITE」([https://www.jaaa.ne.jp/jimaku\\_cm\\_portal/](https://www.jaaa.ne.jp/jimaku_cm_portal/))でご確認いただくことができます。

## JPPA 主催「九州放送機器展 (QBE)」において、 字幕付きCMセミナーを開催！

日本広告業協会の沼澤 忍氏（字幕CM協議会運営委員／電通）と藤井 康正氏（字幕CM検討WG／電通）、JPPAの成瀬友弥氏（デジタルエッグ）が講師を務めるセミナーを、九州最大の放送機器展（7月20日・福岡国際センター）で開催しました。

字幕付きCMは関東・関西圏では少しずつ認知され、放送される数も増えてきましたが九州圏ではまだまだ浸透していないのが現状です。クローズド・キャプション(CC)字幕の認知率は62%と高くなっていますが、字幕付きCMポータルサイトの認知率は低く（74%が未訪問）今後さらなる周知活動が必要です。

『字幕付きCM PORTAL WEB SITE』 [https://www.jaaa.ne.jp/jimaku\\_cm\\_portal/](https://www.jaaa.ne.jp/jimaku_cm_portal/)

今回のセミナーは、字幕付きCMの意義・商流・ハンドブックの紹介・付与作業の実際等をテーマに行われ、参加者からは「とても分かりやすかった」と好評でした。

